

# 市場再編

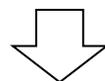
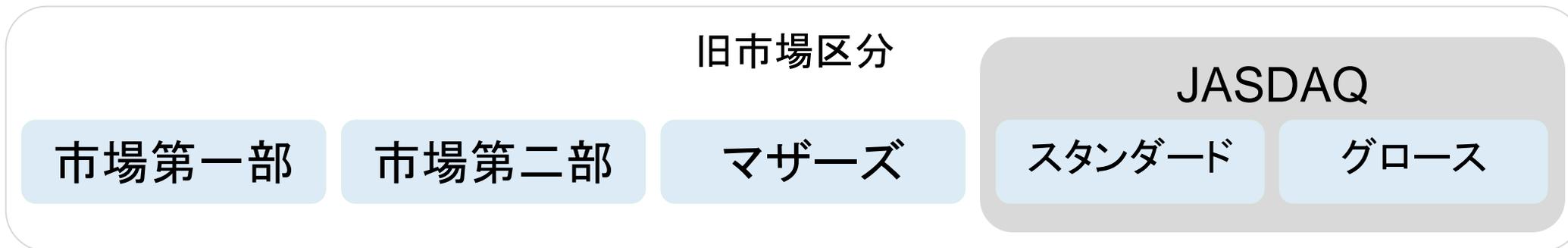
---

2022年04月21日

白幡玲美



東京証券取引所は2022年4月4日、「プライム市場」、「スタンダード市場」、「グロース市場」の3つの新しい市場区分に再編した。



新市場区分

市場区分	プライム市場	スタンダード市場	グロース市場
株主数	800人以上	400人以上	150人以上
流通株式数	20,000単位以上	2,000単位以上	1,000単位以上
流通株式時価総額	100億円以上	10億円以上	5億円以上
流通株式比率	35%以上	25%以上	25%以上

旧市場区分/新市場区分	プライム市場	スタンダード市場	グロース市場	合計
市場第一部	1,839社	338社	—	2,177社
市場第二部 ・ JASDAQスタンダード	—	1,127社	—	1,127社
マザーズ ・ JASDAQグロース	—	1社	465社	466社
4月21日までに 新規上場（上場廃止）	—	2社（1社）	2社（1社）	2社
新市場区分の上場会社数	1,839社	1,467社	466社	3,772社
うち上場維持基準への 適合計画を開示	295社	209社	45社	549社

(※)旧市場区分は2022年4月3日時点、新市場区分は4月21日時点の上場会社数

市場再編で株価上昇の期待ができる銘柄を見つけるポイントは以下の3つ

- ①プライム基準に達していないものの、  
「基準適合に向けた計画書」を開示している企業
- ②「プライム」の上場基準を満たしつつも、  
「スタンダード」を選択した企業
- ③好業績で成長性が高い企業

銘柄コード	企業名	市場区分	注目ポイント
5491	日本金属	プライム	ステンレス加工会社。次世代電池やEV等への素材供給に重点を置く。流通株式時価総額に関して、上場基準適合に向け取り組む。
3446	ジェイテックコーポレーション	プライム	研究施設向け実験装置メーカー。レーザー核融合炉の商用化を目指す。M&A等による事業拡大を通して、時価総額の上昇を図る。
2819	エバラ食品工業	スタンダード	焼肉のたれで有名な調味料大手。新規事業、海外事業、設備投資などに資金を投入するため、「スタンダード」を選択。
8920	東祥	スタンダード	愛知を中心にスポーツクラブやホテルを運営。「プライム」上場基準を満たしつつも、「スタンダード」を選択。
6855	日本電子材料	スタンダード	半導体検査器具大手。「プライム」上場基準を満たしつつも、「スタンダード」を選択。アジアを中心に海外比率高める。
5401	日本製鉄	プライム	日本最大手の鉄鋼メーカー。コスト改善や海外グループ会社の収益力向上により利益率が大幅に改善。株主還元にも積極的で、長期保有にも適す。
4819	デジタルガレージ	プライム	決済事業や広告、ベンチャー投資等を手掛ける。EC市場の拡大が追い風。交通・旅行決済が回復基調。経済再開で需要増が見込まれる。
4417	グローバルセキュリティエキスパート	グロース	セキュリティコンサルティングや、サイバーセキュリティ教育を手掛ける。中小企業向けに強み。サイバーセキュリティの需要増が追い風。
5704	JMC	グロース	鋳造事業を主力に3Dプリントも。EVモーター部品の試作に強み。量産用鋳造部品一貫体制確立のため、新工場棟建設および設備増設を決定。
6580	ライトアップ	グロース	ITを活用した中小企業向けのコンサルティングを手掛ける。DXソリューション事業の好調を背景に上方修正し、最高益予想を上乗せ。